

廃棄物処理

廃棄されたラバーマットのリサイクル方法

発明の名称	廃ラバーマットの再利用方法及び床敷物用裏材の製造方法		
出願人/権利人	クリーンテックス・ジャパン株式会社	発明者	西川 滋之、杉本 光洋、前田 浩
出願日	平成25年12月27日	出願番号	2013-271566
公開番号	2015-124352	特許番号	6340195
法的状態	登録中		

代表図(なし)

【請求項1】

ラバーマットの廃棄物を少なくとも含む混合物を油化する工程と、
前記油化する工程において生じた残渣を回収する工程と、
を含み、
前記回収した残渣を床敷物用裏材の原料として再利用する廃ラバーマットの再利用方法。

【請求項2】

前記油化する工程において得られた油を燃料として再利用する請求項1に記載の廃ラバーマットの再利用方法。

発明の概要

ラバーマットの廃棄物を有効活用することができる廃ラバーマットの再利用方法

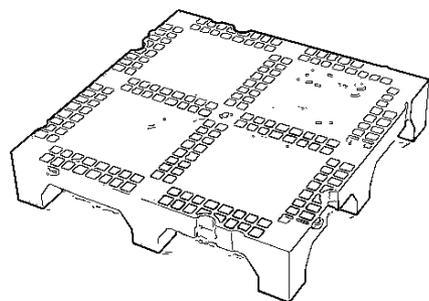
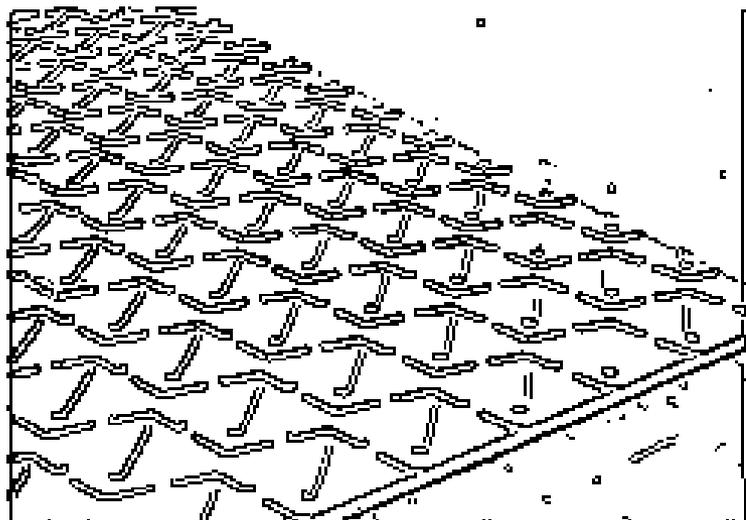
特徴

本発明の廃ラバーマットの再利用方法は、ラバーマットの廃棄物を含む混合物を油化する工程(油化工程)と、油化する工程において生じた残渣を回収する工程(回収工程)とを含み、回収した残渣を床敷物用裏材の原料として再利用することを特徴としている。混合物には、プラスチックの廃棄物、タイヤ廃棄物等を添加することができる。また、油化工程において得られた油は油化装置の加熱手段に用いる燃料として使用してもよい。あるいは、自家発電装置の燃料や、船舶、貨物輸送手段(例えば、貨物自動車や貨物船)等の燃料として使用することもできる。

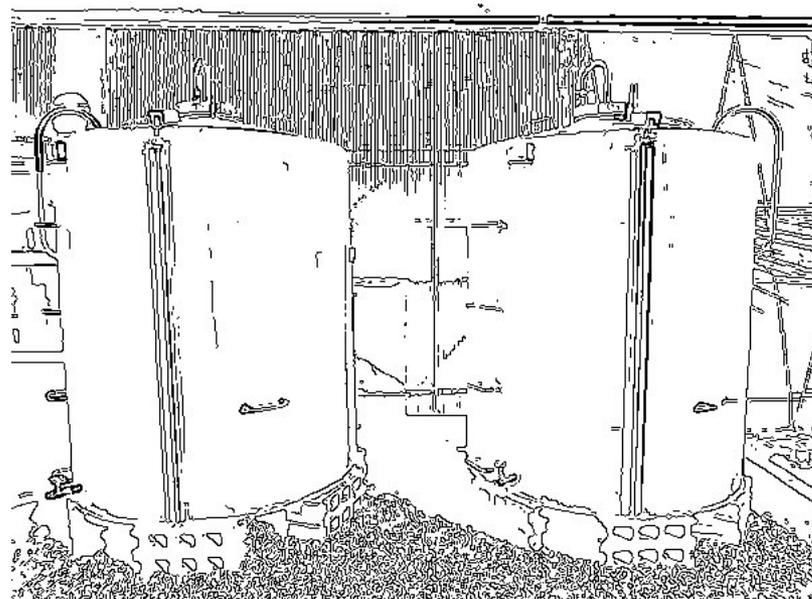
関連分野

ケミカル、エネルギー、建設・土木

応用の可能性



建築資材



燃料

応用の可能性

- ・建築資材
- ・燃料
- など

本技術の活用が見込める企業の一例

- ・株式会社テラモト
- ・株式会社メイテック
- ・第一相互物産株式会社
- ・木幡興業株式会社
- ・公協石油化学株式会社
- ・株式会社アステック
- ・株式会社三和環境サービス
- ・大都クリーン株式会社
- など

クリーンテックス・ジャパン株式会社の本発明に関する最新動向

- ・同社のホームページ(<https://kleen-tex-japan.co.jp/>)には本件特許に関連する情報の掲載は見られず、目立った動きも見受けられない。